

# 令和8年台風第7号・第8号に関する説明

**この資料は、6月25日9時現在に入手可能な予測資料を用いて作成した説明資料です。  
最新の気象情報は、気象台ホームページから確認ください。**



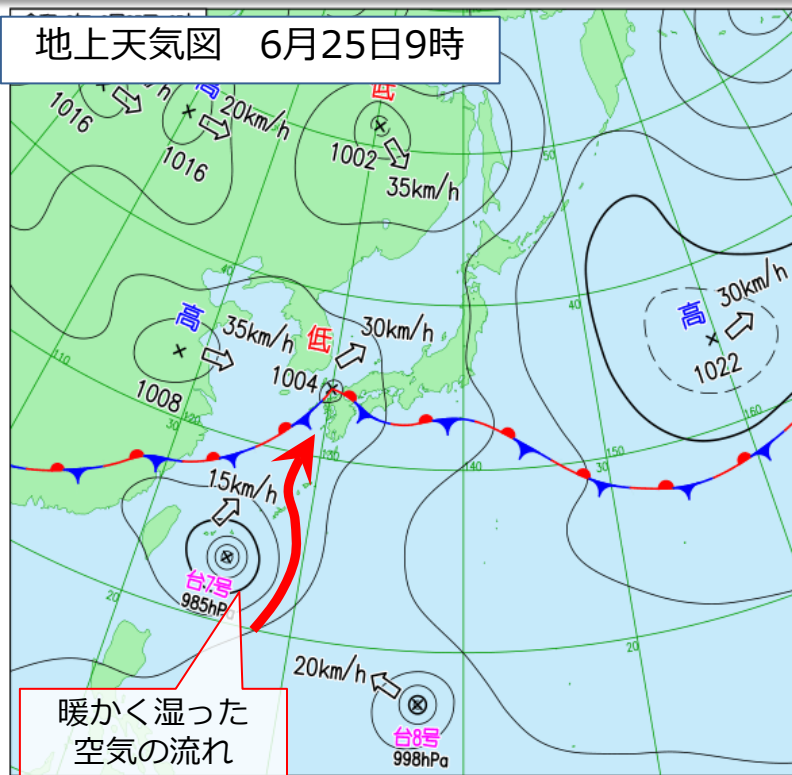
# 台風第7号、第8号の進路と影響のポイント

- 台風第7号は、25日9時現在、宮古島の南にあって北北東に進んでいる。今後、進路を東よりに変えながら速度を上げ、太平洋沿岸を北東に進む見込み。**京都府には27日朝から夕方に接近する見込み。**
- 台風は近畿地方に接近する27日朝までには暴風域はなくなる予想。
- 台風が予報円の中心を通過すれば、27日は激しい雨を見込む。大雨は注意報級の見込み。
- 台風が予報円の北よりを通過する場合は、台風本体の発達した雨雲がかかり、警報級の大雨となる可能性が高くなる。一方、南よりを通過する場合は、警報級の大雨となる可能性は低くなる。
- 台風が接近する前から暖かく湿った空気が流れ込むため、前線による降水が強まる可能性がある。
- 台風第8号は、27日朝までには日本の南で熱帯低気圧に変わる見込み。熱帯低気圧本体の雨雲は東日本へ進む見込みだが動向に留意。
- 台風第7号や台風第8号の今後の進路予報に十分留意。

◆ 常に最新の気象情報をご利用ください。

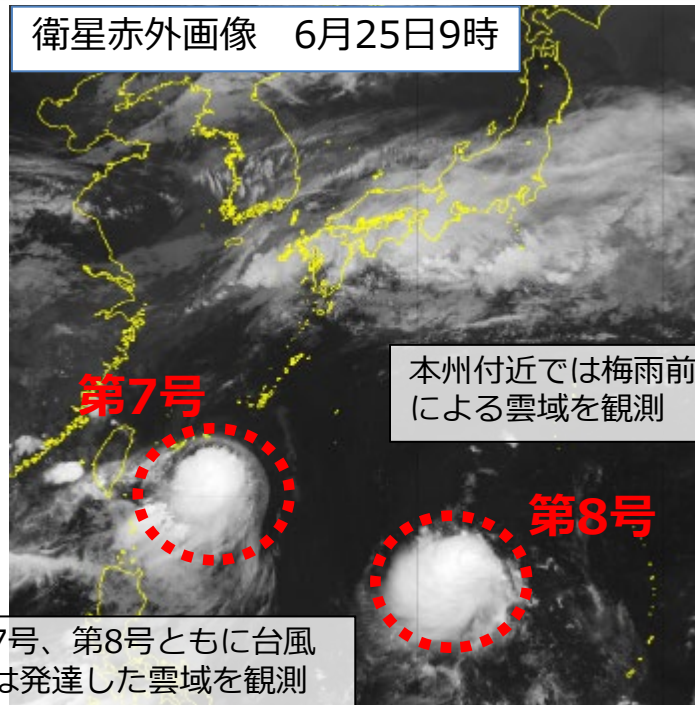
# 25日9時の気圧配置と台風第7号、第8号周辺の雲の実況

地上天気図 6月25日9時



暖かく湿った  
空気の流れ

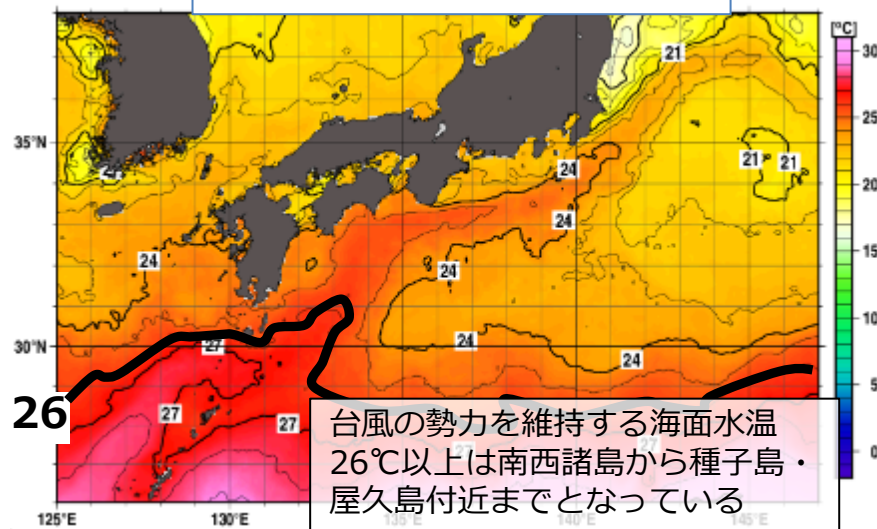
衛星赤外画像 6月25日9時



本州付近では梅雨前線  
による雲域を観測

台風第7号、第8号ともに台風  
周辺では発達した雲域を観測

海面水温実況図 6月24日



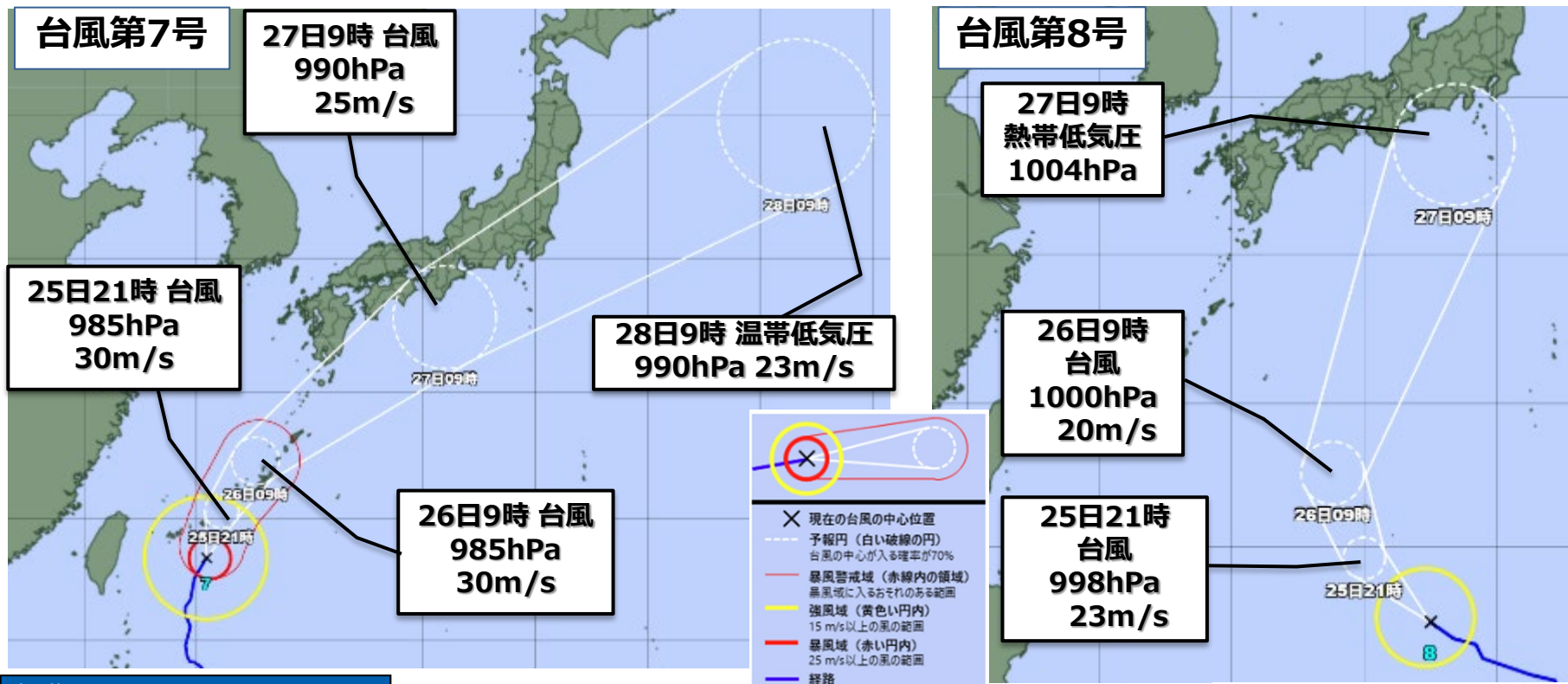
台風の勢力を維持する海面水温  
26℃以上は南西諸島から種子島・  
屋久島付近までとなっている

- 25日9時現在、台風第7号は宮古島の南にあって1時間におよそ15キロの速さで北北東へ進んでいる。

台風第8号はフィリピンの東海上にあって1時間におよそ20キロの速さで西北西へ進んでいる。台風周辺で発達した雲域を観測している。

- 台風の勢力を維持できる海面水温が26℃以上の海域は南西諸島から種子島・屋久島付近までとなっている。

# 25日9時現在の台風第7号、第8号の進路予報

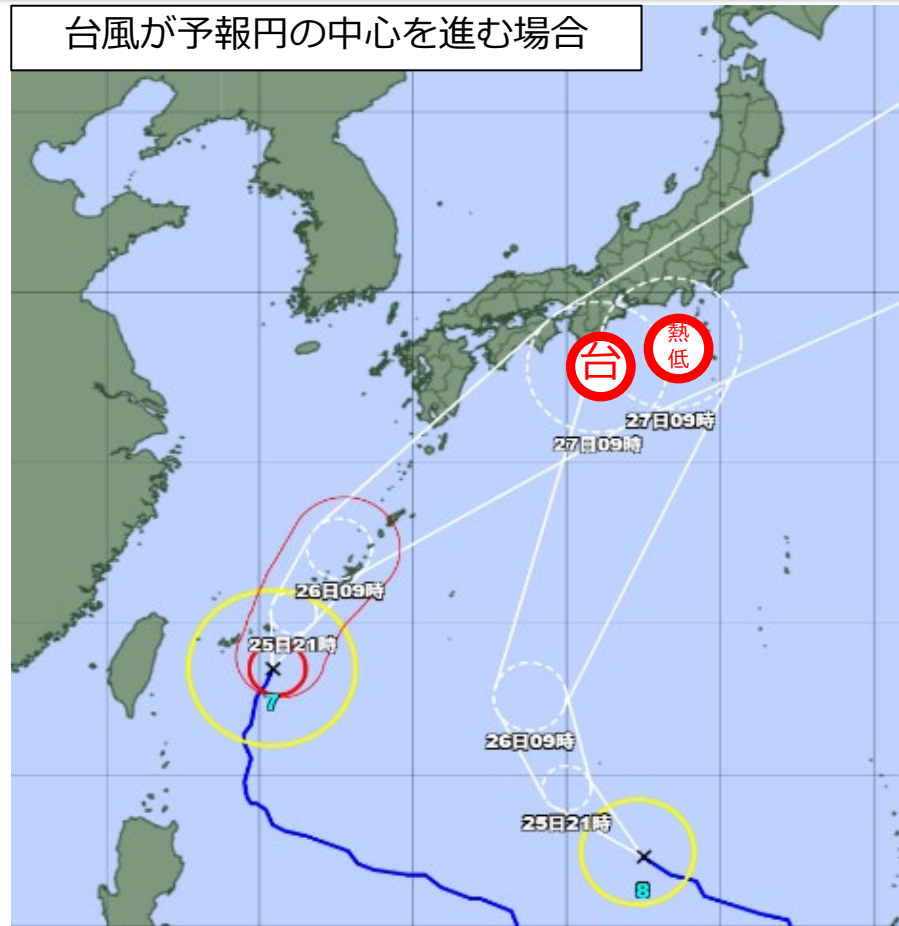


台風第7号(メーカラー)	
2026年06月25日09時50分発表	
25日09時の実況	
種別	台風
大きさ	-
強さ	-
存在地域	宮古島の南約160km
中心位置	北緯23度25分 (23.4度) 東経125度25分 (125.4度)
進行方向、速さ	北北東 15 km/h (9 kt)
中心気圧	985 hPa
中心付近の最大風速	30 m/s (55 kt)
最大瞬間風速	40 m/s (80 kt)
25m/s以上の暴風域	東側 110 km (60 NM) 西側 75 km (40 NM)
15m/s以上の強風域	全域 280 km (150 NM)

- ❑ 台風第7号は、次第に東よりに向きを変え、速度を速めながら太平洋沿岸を北東進。
- ❑ 京都府には、27日朝から夕方に接近する見込み。
- ❑ 台風第8号は、27日朝までには日本の南で熱帯低気圧になる見込みだが、予報円の西側を通れば熱帯低気圧の暖かく湿った空気は近畿地方に流入する予想で、熱帯低気圧の動向にも留意。

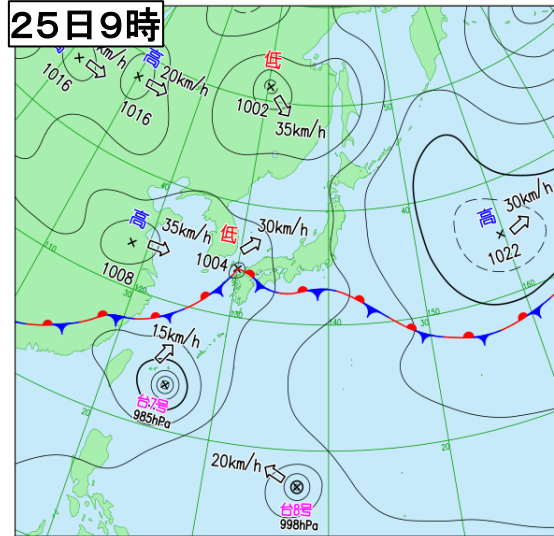
台風第8号(ヒーゴス)	
2026年06月25日10時05分発表	
25日09時の実況	
種別	台風
大きさ	-
強さ	-
存在地域	フィリピンの東
中心位置	北緯17度20分 (17.3度) 東経137度30分 (137.5度)
進行方向、速さ	西北西 20 km/h (12 kt)
中心気圧	998 hPa
中心付近の最大風速	23 m/s (45 kt)
最大瞬間風速	35 m/s (65 kt)
15m/s以上の強風域	北西側 220 km (120 NM) 南東側 165 km (90 NM)

# 台風第7号・第8号の京都府への影響のポイント



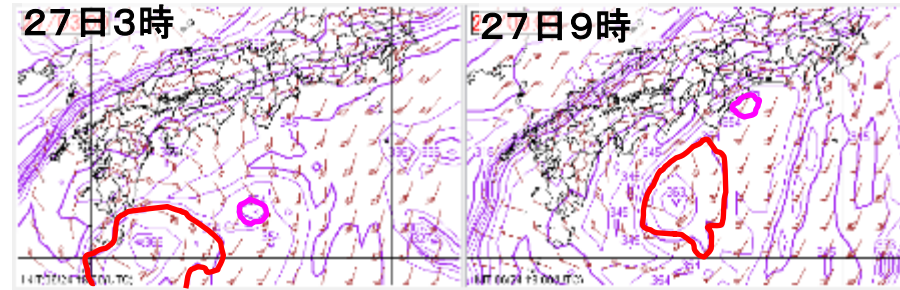
- 27日朝には台風第7号と台風第8号から変わった熱帯低気圧がかなり接近する予想で、熱帯低気圧が複雑な動きをする可能性がある。
- 台風の北側に予想される前線の動向や台風本体の暖かく湿った空気が京都府へ流入するかがポイント。
- 台風や熱帯低気圧は本州南岸の偏西風によって東よりに進み速度を上げる予想だが、熱帯低気圧が複雑な動きをして京都府に熱帯由来の暖かく湿った空気が流れ込めば、前線の活動が活発になって予想より雨量が多くなり、警報級の大雨となる可能性が高くなる。

# 地上天気図や予想図

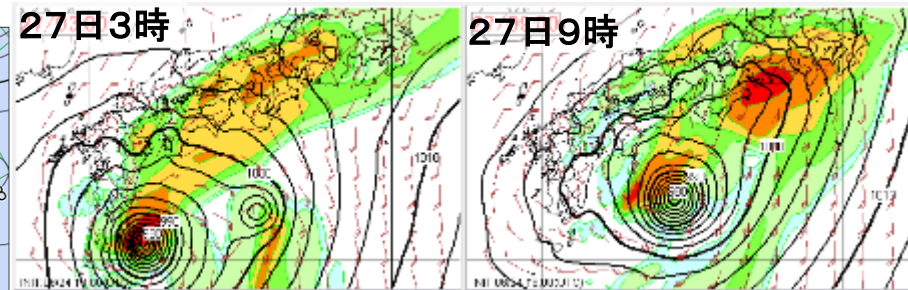


南部では26日にかけて前線の影響によって、27日は台風本体の影響も加わり、より降水が強まるおそれ。南部を中心に降水量が多くなるおそれ。

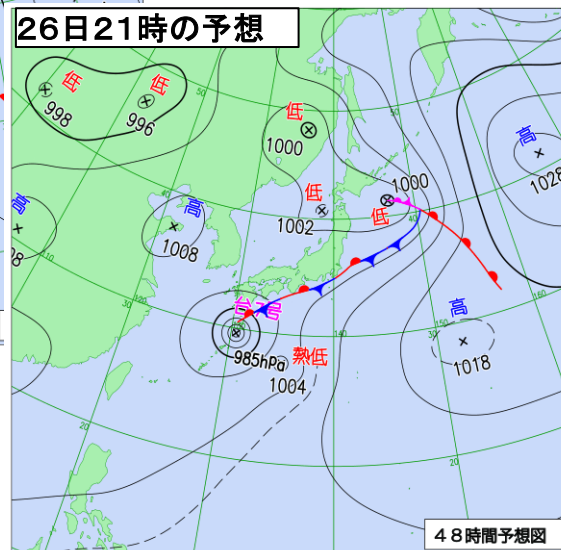
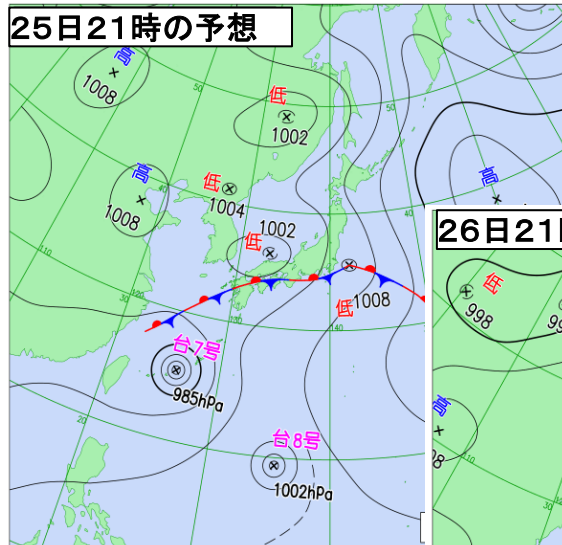
暖かく湿った空気の流入



3時間雨量予想

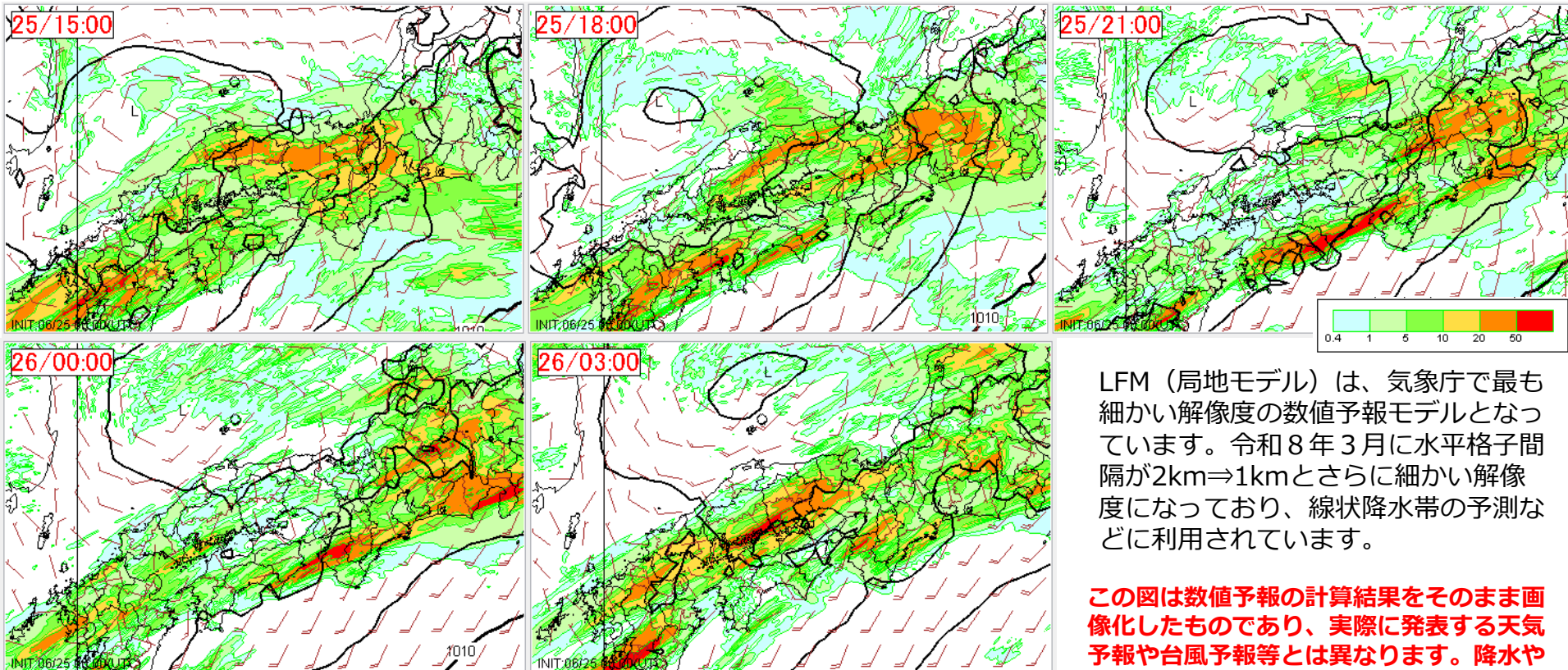


この図は数値予報の計算結果をそのまま画像化したものであり、実際に発表する天気予報や台風予報等とは異なります。降水や風の面的分布をイメージとして、見てください。



# 数値予報モデル（局地モデル）の予想図

<25日午後の雨の予想について>



LFM（局地モデル）は、気象庁で最も細かい解像度の数値予報モデルとなっています。令和8年3月に水平格子間隔が2km⇒1kmとさらに細かい解像度になっており、線状降水帯の予測などに利用されています。

この図は数値予報の計算結果をそのまま画像化したものであり、実際に発表する天気予報や台風予報等とは異なります。降水や風の面的分布をイメージとして、ご覧ください。

図 数値予報モデルによる25日15時、18時、21時、26日0時、3時の前3時間降水量の分布  
(25日9時初期値のLFMの予報)

- 26日午前中にかけて前線は近畿地方を北上し、前線が京都府の近傍となる25日夜のはじめ頃から26日明け方にかけて、南部を中心に前線付近の暖かく湿った空気が流れ込むため、大気の状態が非常に不安定となる見込み。
- 26日も前線は近畿中部付近で停滞する見込みで長雨となり降水量が増加する見込み。
- 前線の近傍となる26日明け方にかけて、南部を中心に短時間強雨となり、レベル2大雨注意報やレベル2土砂災害注意報を発表する予定。その後も27日にかけて前線や台風の影響でレベル3大雨警報やレベル4土砂災害危険警報を発表する可能性がある。

# 台風第7号・第8号による京都府への影響の見通し

		25日			26日								27日				
		15-18時 夕方	18-21時 夜の はじめ頃	21-24時 夜遅く	0-3時 未明	3-6時 明け方	6-9時 朝	9-12時 昼前	12-15時 昼過ぎ	15-18時 夕方	18-21時 夜の はじめ頃	21-24時 夜遅く	0-6時	6-12時	12-18時	18-24時	
台風最接近														接近	接近		
京都府北部	大雨	10	20	20	20	20	10	10	10	10	10	10	20	30	20		
	土砂																
	雷		竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻					
	強風	陸上	4 ↻	3 ↑	3 ↑	4 ↑	4 ↑	6 ↑	6 ↻	5 ↻	5 ↻	4 ↻	4 ↻	12 ↻	12 ↓		
		海上	10 ↻	8 ↑	8 ↑	8 ↻	8 ↻	10 ↻	10 ↻	8 ↻	8 ↻	8 ↻	8 ↻	10 ↻	15 ↻	15 ↓	10 ↓
	波浪 高潮 (メートル)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1.5	1.5	1.5	1.5
早期注意情報：北部（大雨）													中	中	中	中	
早期注意情報：北部（土砂）													中	中	中	中	
京都府南部	大雨	30	40	40	40	40	30	30	20	20	20	20	30	30	20		
	土砂																
	雷	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻	竜巻					
	強風	4 ↻	3 ↑	3 ↻	3 ↻	3 ↻	3 ↻	4 ↻	4 ↻	4 ↻	3 ↻	3 ↓	12 ↻	12 ↓			↓
早期注意情報：南部（大雨）		中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	中	
早期注意情報：南部（土砂）													中	中	中	中	

■ 警報級 ■ 注意報級

注意報、警報の発表のタイミングは、注意報級、警報級の現象となる3～6時間前となる。

<24時間降水量（25日18時～26日18時）>

北部：60ミリ 南部：120ミリ

<24時間降水量（26日18時～27日18時）>

北部：80ミリ 南部：100ミリ

## 早期注意情報 25日17時発表予定

京都府南部	25日	26日					27日		28日	29日	30日
		18-24	00-06	06-12	12-18	18-24	00-12	12-24			
警報級の可能性	18-24	00-06	06-12	12-18	18-24	00-12	12-24				
大雨	[中]	[中]	[中]	[中]	[中]	[中]	[中]	-	-	-	
土砂災害	-	-	-	-	-	[中]	[中]	-	-	-	
暴風(雪)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
京都府北部	25日	26日					27日		28日	29日	30日
警報級の可能性	18-24	00-06	06-12	12-18	18-24	00-12	12-24				
大雨	-	-	-	-	-	[中]	[中]	-	-	-	
土砂災害	-	-	-	-	-	[中]	[中]	-	-	-	
暴風(雪)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
波浪	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高潮	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

- 雨のピークは、26日昼前にかけてと27日午前中。南部を中心に1時間に30～40ミリの激しい雨が降るおそれあり。北部でも台風接近時には激しい雨の降るおそれがある。
- 総雨量は、南部の多い所で200ミリ程度、北部の多い所で150ミリ程度。

# ま と め

- 台風第7号は、京都府には27日朝から夕方に接近する見込み。
- 雨
  - 台風が予報円の中心を通る場合は、27日にかけて南部を中心に断続的に激しい雨を予想するが注意報級の見込み。
  - 台風が予報円の北よりを通過する場合は、南部を中心に警報級の大雨となる可能性が高くなる。一方、南よりを通過する場合は、警報級の大雨となる可能性が低くなる。
  - 台風の北側にある梅雨前線によって、台風接近前の降水が予想より強まれば警報級の大雨となる可能性がある。
  - 台風第8号から変わる予想の熱帯低気圧も27日にかけて日本の南海上を北上する見込みで動向に留意。
- 風、波、高潮
  - 台風が京都府に接近する際には暴風域はなくなる予想で、「風、波、高潮」は注意報級かそれ以下の見込み。
- 25日17時頃に京都府気象解説情報（台風第7号）を発表予定。
- 市町村の避難情報などに留意。常に最新の情報を確認してください。

## 防災事項

- 低い土地の浸水、河川の増水、土砂災害に十分注意。
- 強風、落雷、突風に注意。